

# ぱ ぴ る す 第9号

あけましておめでとうございます。ふゆやす たの冬休みは楽しくすごせましたか？

ことし えと たつ今年の干支は『辰』です。じゅうにし なか ゆいいつそうぞうじょう い もの十二支の中で唯一想像上の生き物です。ほか みちか他は身近な

どうぶつ とつぜん たつ動物なのに突然の辰のメンバー入りは不思議ですよね。い ふしぎ おおむかし ほんとう せかいじゅう大昔には本当に世界中に

りゅう竜やドラゴンが近所に生息していたのかもしれないね。ゆめ夢がふくらみます。

わたし す ふじさわし私たちの住む藤沢市にも5つの頭を持つ五頭龍あたま も ごずりゅう でんせつの伝説があります。もしかし

ふじさわし りゅうたら藤沢市にも龍がいたのかも…！ 『かながわのむかしばなし50選』より



えと どうぶつ干支にはどんな動物がいるかな？調べてみよう

『十二支のしんねんかい』 出版社: こだま社  
文: みき つきみ 画: 柳原 良平

『十二支のはじまり』 佼成出版社  
文: 谷 真介 絵: 赤坂 三好



## 1月の図書館カレンダー ○の日に堀内います

| 月  | 火        | 水          | 木          | 金  | 土   | 日 |
|----|----------|------------|------------|----|---|---|
| 8  | 9<br>始業式 | ⑩<br>委員会   | 11<br>給食開始 | 12 | <small>ふゆやす ほん さいしよ</small> 冬休みの本は最初の<br><small>としょ じかん かえ</small> 図書時間に返しまし<br><small>としょ じかん</small> よう。図書時間のな<br><small>がくねん さいしよ しゅう</small> い学年は最初の週に<br><small>かえ</small> 返しましょう。 |   |
| 15 | ⑬        | ⑭<br>委員会   | 18         | 19 |   |   |
| 22 | ⑳        | ㉑<br>クラブ活動 | 25         | 26 |   |   |
| 29 | ㉓        | ㉔          |            |    |   |   |

タツや竜<sup>りゅう</sup>やドラゴン<sup>ほん しょうかい</sup>のでてくる本を紹介します。



『どうさんはタツノオトシゴ』 偕成社

作: エリック・カール 訳: 佐野 洋子

子育て<sup>こ そ</sup>をがんばるお父<sup>とう</sup>さんたちがでできます。生き物<sup>いきもの</sup>の生態<sup>せいたい</sup>にあったお話<sup>はなし</sup>で勉強<sup>べんきょう</sup>にもなります。エリックカールさんの素敵<sup>すてき</sup>な色<sup>いろ</sup>で描<sup>えが</sup>かれた透明<sup>とうめい</sup>のシートをめくると隠<sup>かく</sup>れているさかながあらわれる仕掛け絵本です。



『10歳までに読みたい日本名作(8) 古事記』 Gakken

文: 那須田 淳 絵: よん 監修: 加藤 康子

日本の神さま<sup>にほん かみ</sup>の物語<sup>ものがたり</sup>、古事記<sup>こじき</sup>にも龍<sup>りゅう</sup>が登場<sup>とうじょう</sup>します。八つ<sup>やっ</sup>の頭<sup>あたま</sup>と尾<sup>お</sup>を持つヤマタノオロチ<sup>も</sup>です。ゲームやまんがにもよくでてくるので知<sup>し</sup>っている人<sup>ひと</sup>もいるかもしれませんね。他<sup>ほか</sup>にも天<sup>あま</sup>の岩戸<sup>いわと</sup>やいなばの白うさぎ<sup>き</sup>など聞<sup>き</sup>いたことのあるかもしれない有名<sup>ゆうめい</sup>なおはなしがたくさん<sup>たくさん</sup>のっています。



『絵で見てわかるはじめての古典(2) 竹取物語・源氏物語』 Gakken

監修: 石井 正己 田中 貴子

竹<sup>たけ</sup>から生まれ<sup>う</sup>れたかぐやひめ<sup>かぐやひめ</sup>のおはなし<sup>おはなし</sup>です。かぐやひめは結婚<sup>けっこん</sup>を断<sup>ことわ</sup>るために「竜<sup>たつ</sup>の首<sup>くび</sup>にある五色<sup>ごしょく</sup>に光<sup>ひか</sup>る玉<sup>たま</sup>をもってきて」などと無理難題<sup>むりなんだい</sup>を言<sup>い</sup>います。この時代<sup>じだい</sup>にも竜<sup>たつ</sup>はいた<sup>いた</sup>のですね。



『エルマーとりゅう』福音館書店 作: ルース・スタイルス・ガネット 絵: ルース・クリスマン・ガネット 訳: 渡辺 茂男

『ヒックとドラゴン(1) 伝説の怪物』 小峰書店 作: クレシッダ・コーウェル 共訳: 相良 倫子 陶浪 亜希



新年<sup>しんねん</sup>は図書館<sup>としょかん</sup>でタツ<sup>ほん</sup>のでてくる本<sup>か</sup>を借<sup>か</sup>りてみてはどうでしょう?